

(公財)京都市音楽芸術文化振興財団	令和4年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	-----------------------

基本事項			
所管局課	文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課	本市出えん金	55,000 千円
基本財産/資本金	103,000 千円	本市出えん率	53.4 %

当年度の運営方針	
業務面	<p>目標 「各施設の利用促進」</p> <p>令和2年度及び令和3年度については各施設において、新型コロナウイルス感染症の影響で利用のキャンセルが相次ぎ、利用料金収入の減収及び利用率が著しく低下したことから、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない年度である平成30年度を目標に、利用料金収入の回復に努める。</p>
財務面	<p>目標 「サポーター・パートナー会員収入」</p> <p>前年度に引き続き、制度趣旨について、多数の市民に、また社会貢献活動に関心のある企業の方々に、ご理解・ご賛同をいただく。</p> <p>令和2年度より続くコロナ禍の影響により、継続を辞退する企業、個人が相次ぎ、新規開拓とともに苦戦をしているが、現在の会員加入者の皆様には細やかに対応し、継続を促すとともに、積極的に新規加入者を獲得し目標設定の7,000千円を目指す。</p> <p>法人：サポーター 34口 3,400千円          // : スペシャルサポーター 10口 1,000千円          個人：パートナー 50口 1,000千円          // : スペシャルパートナー 80口 1,600千円 計7,000千円</p>
組織面	<p>目標 「経営基盤を強化するための適正かつ弾力的な人員配置」</p> <p>指定管理施設(7施設)の指定管理期間の最終年度(ロームシアター京都除く)を迎え、これまで蓄積してきた専門知識・ノウハウを継承するため、効果的・効率的・安定的な事業執行を実現する体制を確立する。</p> <p>また、計画的に人的資本の強化を図るため、令和4年度においても引き続きプロパー登用試験を実施する。</p>

主要財務数値							(単位:千円)
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考欄
	予算	実績	予算	見込	予算	実績(※)	
経常収益	3,027,858	2,569,903	3,001,583	3,001,583	2,967,310		
経常費用	3,110,590	2,584,284	2,999,410	2,999,410	2,952,753		
当期経常増減額	△ 82,732	△ 14,381	2,173	2,173	14,557		
当期正味財産増減額	△ 33,132	6,108	2,173	2,173	14,557		
資産合計	-	1,426,672	-	-	-		
負債合計	-	739,791	-	-	-		
正味財産	-	686,882	-	-	-		
うち累積損益額	-	553,883	-	-	-		

京都市の人的支援・財政的支援							(単位:千円)
	令和2年度		令和3年度		令和4年度		備考欄
	予算	実績	予算	見込	予算	実績(※)	
補助金額		772,098		865,000	855,000		交響楽団員人件費等
派遣職員数		6人		6人	6人		
貸付金残高		0		0	0		年度末残高(見込)

当年度の取組目標に対する総括(※)	
団体	
所管局	

## (1)業務に関する取組

## 目標「各施設の利用促進」

当年度目標	令和2年度及び令和3年度については各施設において、新型コロナウイルス感染症の影響で利用のキャンセルが相次ぎ、利用料金収入の減収及び利用率が著しく低下したことから、新型コロナウイルス感染症の影響を受けていない年度である平成30年度を目標に、利用料金収入の回復に努める。							
当年度結果(※)								
指標	施設利用料金収入 (単位：千円)							
目標と実績	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み	目標	実績(※)
		711,830		328,878		606,218	765,392	

## (2)財務に関する取組

## 目標「サポーター・パートナー会員収入」

当年度目標	前年度に引き続き、制度趣旨について、多数の市民に、また社会貢献活動に関心のある企業の方々に、ご理解・ご賛同をいただく。 令和2年度より続くコロナ禍の影響により、継続を辞退する企業、個人が相次ぎ、新規開拓ともに苦戦をしているが、現在の会員加入者の皆様には細やかに対応し、継続を促すとともに、積極的に新規加入者を獲得し目標設定の7,000千円を目指す。 法人：サポーター 34口 3,400千円 〃：スペシャルサポーター 10口 1,000千円 個人：パートナー 50口 1,000千円 〃：スペシャルパートナー 80口 1,600千円 計7,000千円							
当年度結果(※)								
指標	サポーター・パートナー会員収入（単年度）の目標値 (単位：千円)							
目標と実績	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み	目標	実績(※)
		6,580		6,270		5,310	7,000	

## (3)組織に関する取組

## 目標「経営基盤を強化するための適正かつ弾力的な人員配置」

当年度目標	指定管理施設(7施設)の指定管理期間の最終年度(ロームシアター京都除く)を迎え、これまで蓄積してきた専門知識・ノウハウを継承するため、効果的・効率的・安定的な事業執行を実現する体制を確立する。 また、計画的に人的資本の強化を図るため、令和4年度においても引き続きプロパー登用試験を実施する。							
当年度結果(※)								
指標	適正かつ弾力的な人員構成を測るための具体的なスケジュール							
目標と実績	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	目標	実績	目標	実績	目標	見込み	目標	実績(※)
		・京都市交響楽団ビジョンに掲げた取組の推進を見据えた、人員体制の確立 ・プロパー登用試験の実施(プロパー登用者 3人)		・プロパー登用試験の実施(プロパー登用者 1人)		・プロパー登用試験の実施(受験者：6名(予定))	・適正かつ弾力的な人員構成の継続的な検討 ・中長期的に財団を支える職員のプロパー登用	